

スマートフォン版

Gmail アプリ による Google アカウント 設定の手引き

ICT活用教育推進室

スマートフォンでの Gmail アプリ 設定手順 を以下に示します。

使用にあたっては『教育情報システム利用マニュアル』に記載された Google アカウント、パスワードが必要です。

『教育情報システム利用マニュアル』を必ず用意して作業を行ってください。

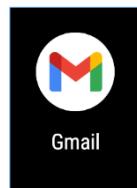
※ あらかじめ Gmail アプリ をスマートフォンにインストールし、パスコード または 画面ロック の設定を済ませておいてください。

※ サンプルに使用している画像は2023年3月の物を使用しています。

1. Gmail アプリ を開く。

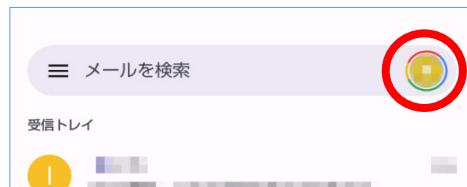
すでに Gmail アプリ を利用している場合は 2. へ。

初めて使用する場合は 3. へ。



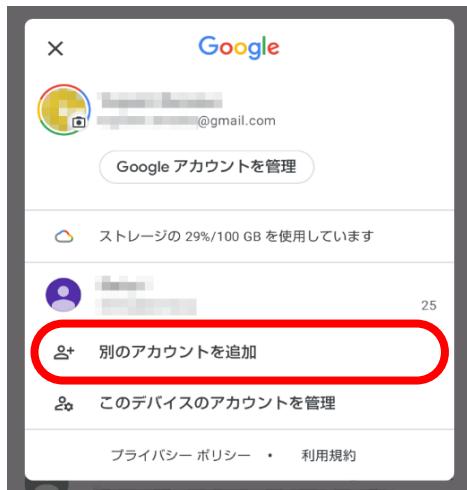
2. 学芸大学 Google アカウント の追加。

メール画面右上のアカウントアイコンをタップ。



アカウント管理画面 下方の

「別のアカウントを追加」を選択。



「Google」を選択。



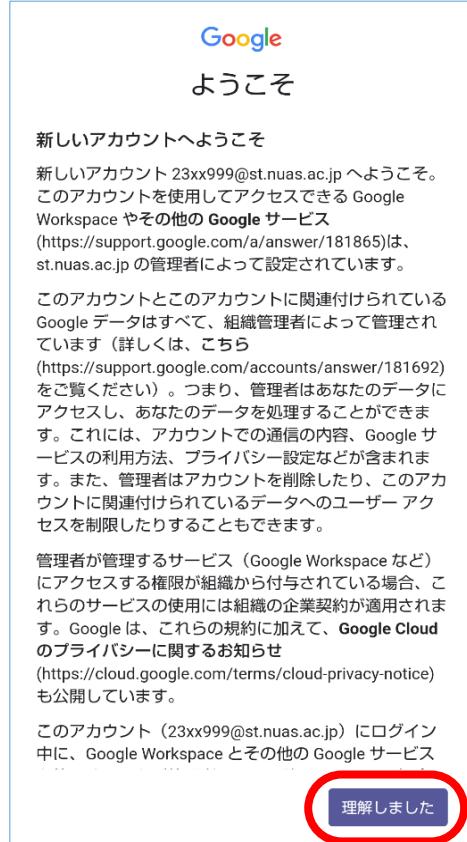
3. ログイン画面のメールアドレス欄に
『教育情報システム利用マニュアル』 p.2 にある
Google アカウントのユーザーIDを参照して
メールアドレスを入力して「次へ」をタップ。



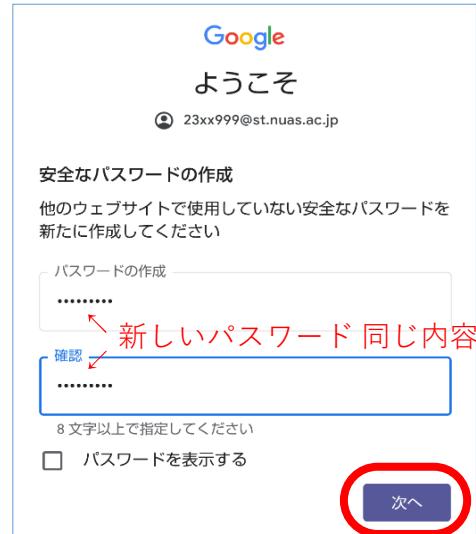
『教育情報システム利用マニュアル』を参照して
パスワードを入力して「次へ」をタップ。



「新しいアカウントへようこそ」と
注意喚起文が表示されます。
内容をよく理解したうえで「理解しました」をタップ。



新しいパスワードを2か所へ入力して「次へ」をタップ。



Google ようこそ
23xx999@st.nuas.ac.jp

安全なパスワードの作成
他のウェブサイトで使用していない安全なパスワードを新たに作成してください

パスワードの作成
.....
確認
.....

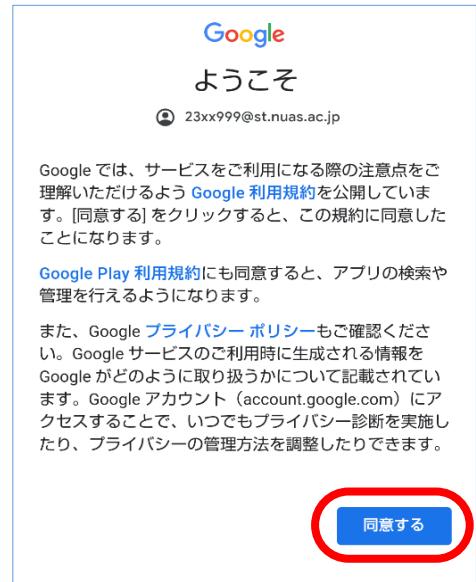
新しいパスワード 同じ内容を2回入力

8 文字以上で指定してください
 パスワードを表示する

次へ

（確認欄と次へボタンが赤丸で囲まれています）

初めてログインすると、
利用規約について確認に関する画面が表示されます。
「同意する」をタップすると進められます。



Google ようこそ
23xx999@st.nuas.ac.jp

Google では、サービスをご利用になる際の注意点をご理解いただけるよう [Google 利用規約](#)を公開しています。[同意する]をクリックすると、この規約に同意したことになります。

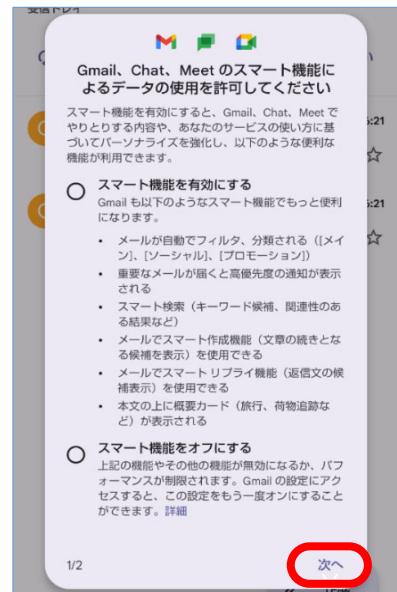
[Google Play 利用規約](#)にも同意すると、アプリの検索や管理を行えるようになります。

また、Google [プライバシー ポリシー](#)もご確認ください。Google サービスのご利用時に生成される情報を Google がどのように取り扱うかについて記載されています。Google アカウント (account.google.com) にアクセスすることで、いつでもプライバシー診断を実施したり、プライバシーの管理方法を調整したりできます。

同意する

（同意するボタンが赤丸で囲まれています）

Gmail、Chat、Meet アプリ利用時の供出したデータの
使用許可の設定画面が表示されたら
要望する使用方法を選択し「次へ」をタップ。



Gmail、Chat、Meet のスマート機能によるデータの使用を許可してください

スマート機能を有効にすると、Gmail、Chat、Meet でやりとりする内容や、あなたのサービスの使い方にに基づいてパーソナライズを強化し、以下のようない機能が利用できます。

スマート機能を有効にする
Gmail も以下のようないスマート機能でもっと便利になります。

- メールが自動でフィルタ、分類される ([メイントップ]、[トピカル]、[プロモーション])
- 重要なメールが届くと高優先度の通知が表示される
- スマート検索 (キーワード候補、関連性のある結果など)
- メールでスマート作成機能 (文章の続きをなる候補を表示) を使用できる
- メールでスマートリプライ機能 (返信文の候補表示) を使用できる
- 本文の上に概要カード (旅行、荷物追跡など) が表示される

スマート機能をオフにする
上記の機能やその他の機能が無効になるか、バフォーマンスが制限されます。Gmail の設定にアクセスすると、この設定をもう一度オフにすることができます。詳細

1/2 次へ

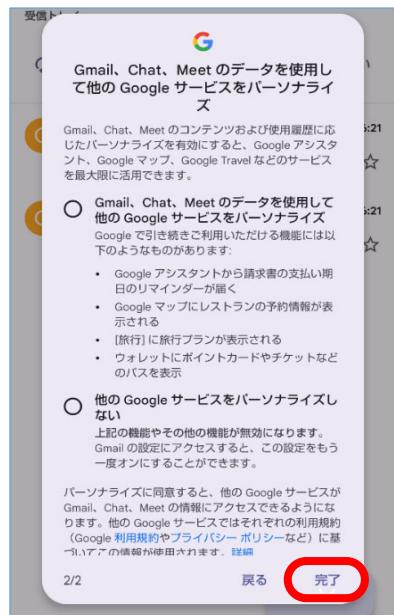
（次へボタンが赤丸で囲まれています）

※個人情報の漏洩など不安を感じる方は、
「スマート機能をオフにする」
「他のGoogleサービスをパーソナライズしない」
を選択してください。
後から「有効にする」に変更可能です。

続いて、

Gmail、Chat、Meet アプリ利用時の供出したデータを使用してサービスをパーソナライズする許可の設定画面が表示されます。

要望する使用方法を任意で選択し「完了」をタップ。



4. 受信トレイの画面が表示されれば設定終了です。



すでに利用しているアカウントの受信トレイが表示されている場合、右上のアカウントアイコンをタップして新しく追加したアカウントに切り替えて、利用できる事を確認してください。

